

# XAMPPのアップグレード

## 参考サイト

□How to upgrade XAMPP in Windows? Complete Solution.

□<https://medium.com/@asif.rocks/how-to-upgrade-xampp-in-windows-the-easy-way-93031fc923ce>

## 古いデータのバックアップ

1. XAMPPのコントロールパネルを開く
2. Shellオプションをクリック
3. `mysqldump -u root -p --all-databases > all-db-dump.sql` を実行  
rootはユーザー名、パスワードを設定していなければEnter□設定しているなら入力する  
xampp フォルダに all-db-dump.sql ができているはず。
4. ApacheとMySQLサーバーを止める。2で開いたコマンドプロンプトも閉じる。
5. xampp フォルダを xampp-old にリネームする。

## 新しいXAMPPをインストールする

1. <https://sourceforge.net/projects/xampp/files/> から必要なパッケージをダウンロードする。
2. xampp フォルダにインストールする。
3. XAMPPのコントロールパネルを開く
4. ApacheとMySQLサーバーをスタートし、phpMyAdminページを開いて、動作しているかチェックする。
5. ApacheとMySQLサーバーを止める。
6. バックアップした xampp-old フォルダから htdocs を、新しい xampp にコピーする。
7. xampp\php\php.iniを変更している場合、変更内容を xampp-old\php\php.ini から反映させる。  
upload\_max\_filesize, memory\_limit, post\_max\_size の三つの値を xampp-old\php\php.ini からコピーする。  
□post\_max\_size と memory\_limit は、upload\_max\_filesizeより大きくならない。
8. xampp\phpMyAdmin\libraries\config.default.php を変更している場合も、xampp-old\phpMyAdmin\libraries\config.default.php から反映させる。  
例えば□\$cfg['ExecTimeLimit'] = 600;
9. ApacheとMySQLサーバーをリスタートさせる。
10. Shellオプションをクリック。
11. `cd mysql/bin` を実行
12. `mysqladmin -u root password` を実行\\rootのパスワードを入力
13. MySQLサーバーをリスタートさせる。
14. xampp\phpMyAdmin\config.inc.php を変更している場合は、xampp-old\phpMyAdmin\config.inc.php から反映させる。  
\$cfg['Servers'][\$i]['auth\_type']
15. phpMyAdminを開く。
16. インポートタブで all-db-dump.sql をインポートする。  
「インポートは正常に終了しました」で終了するはず。  
□userが重複しているとかエラーが出た場合には□mysqlのuserを削除して再実行してみる)
17. コマンドラインで `mysql_upgrade` を実行。  
<https://dev.mysql.com/doc/refman/5.6/ja/mysql-upgrade.html>

すべてが正常に動作しているようなら□xampp-oldを削除する。

From:

<http://ragi.mokuren.ne.jp/> - らぎめも

Permanent link:

<http://ragi.mokuren.ne.jp/wordpress/xampp-upgrade?rev=1570689518>

Last update: **2019/10/10**

